

むしゃこうじさねあつ

武者小路

実篤と



フィンセント・ファン・ゴッホ

1853-1890

オランダの画家。「向日葵」

「星月夜」などで知られる。

ゴッホ「向日葵」1888年 「セザンヌ ゴッホ画集」1921(大正10)年より



失われた!

ゴッホ「向日葵」

ゴッホといえば、ひまわりの絵。
この絵はなんと、実篤と深〜い繋がりが!?

1 実篤は、日本で最初に ゴッホを激推し!

明治時代の日本ではゴッホはほとんど知られていなかった。
西洋美術の作品を見るのが大好きだった実篤は、
ゴッホの作品や人生を本で知り、大ファンに!

自分の雑誌で
思いを披露!

武者小路実篤「パン、ゴッホ」
『白樺』1911(明治44)年7月号より

パン、ゴッホよ
燃える如き意力もつ汝よ
汝を想う毎に
我に力わく
高きにのぼらんとする力わく、
ゆきつくす処までゆく力わく、
あ、
ゆきつくす処までゆく力わく。

2 白樺美術館をつくらう!

この頃の日本では本物の西洋美術の作品を見ることは難しかった。そこで、いつでも・誰でも本物の作品を見られる美術館を作ろうと計画する!

3 ゴッホの作品が 初めて日本に来た!が...

1920(大正9)年、実篤を尊敬する実業家の山本願弥太が、
白樺美術館のためにこの「向日葵」の絵を購入。
日本人はゴッホの絵に感動!
だが、第二次世界大戦の時に空襲で焼けてしまった....

実篤たちがゴッホを
日本に紹介してから100年余
今でもゴッホの作品は大人気!



日本に来た「向日葵」の前で

左:山本願弥太、右:実篤

1938(昭和13)年頃

